

活 用 事 例	大分市立大在中学校	望月陽一郎教諭
活用事例タイトル	使う（つかう）⑥・・・電子指示棒の活用	
対象授業科目/活動	数学・・・校内の先生の新しい取り組みです。	
授業または活動の概要（目的、実施時期、授業の場合教科名や単元名、対象学年、参加人数、ICTの使用局面など）	<p>○数学の自作デジタル教材を提示する際、電子黒板の電子ペンではなく、「電子指示棒」を活用。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・・・プロジェクターで黒板に貼った「どこでもシート」に投影。 ・・・ユニット型電子黒板と「電子指示棒」で操作。書き込みなども行う。 <p>・使用機器・・・ノートパソコン・プロジェクター・電子黒板</p>	
評価、振り返り（活動の評判や児童・生徒の声など）	<ul style="list-style-type: none"> ・電子ペンで操作すると画面にかぶってしまうが、「電子指示棒」だと、子供たちが見やすい。 ・手で操作できるので、ノートパソコンまで行かずにすみ、時間短縮になる。 <p>と、使ってみた先生の感想がありました。</p>	
ICT 活用により期待できる効果 ICT 活用のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・電子黒板は電子ペンによる操作が多いが、「電子指示棒」のほうが、プロジェクターによる投影だとメリットが大きい。 ・デジタル教材を操作し、書き込みを行う場面では効果が大きい。（数学など） 	